

## 環 境 報 告 書

令和4年10月報告

事業所名	川窪建設株式会社			認定 ランク	★★★
概 要	所在地	松本市桐三丁目1番14号			
	代表者	代表取締役 川窪 勇起男			
	概要 (従業員数・ 事業内容等)	総合建設業（建築、土木、大工、とび・土工、屋根、管、舗装、 防水、水道施設、解体） 従業員9名			
	担当者	所属	総務課	名前	佐藤
	連絡先	電話	0263-34-1010	FAX	0263-33-7049

## ○ 環境に配慮した取組み内容

環境に対する理念・方針	基本理念 川窪建設株式会社は建設業を通して地域社会、すなわち地球環境への責任を理解し、学習し、貢献することの大切さを真摯に受け止めます。社員一人一人が環境問題を意識し、環境負荷の軽減に努めます。
環境に関する取組み目標	1. 二酸化炭素排出量の削減。 2. 産業廃棄物の再使用・再生利用。 3. 水資源の削減。 4. 環境に配慮した材料の推進。 5. 環境に配慮した施工の取組、提案。 6. 化学物質の適正管理。 環境関連法規制等を遵守し、全従業員に周知すると共に協力会社にも協力を呼びかけます。
具体的な取組み内容	別紙「A 環境活動内容」を参照願います
実施結果（成果）	別紙「B 環境活動結果と目標」を参照願います。
課題・問題点と その改善に向けて	《評価と見直し》 コロナウイルスの影響を受ける中で、エコ活動とは相反する状況（換気、手洗い、等）の中でも、会社においても、現場においても、二酸化炭素の排出

	<p>量を抑えるという目標を達成できたことは、社員ひとりひとりと協力会社の方々の努力のお陰だと高く評価しております。</p> <p>《次年度に向けて》</p> <p>現在の状況の中では大幅に数字を改善することは難しいと思いますが、地道に環境活動を行い、少しずつでも成果を上げるよう取り組んでいきたいと思ひます。</p> <p>現場における電気、ガソリン、灯油、軽油の使用量の削減、と産業廃棄物の再資源化率を上げるよう、各々が考え、行動することに重点を置き、また全体的に（会社+全ての現場）二酸化炭素の排出量の削減を目指します。</p> <p style="text-align: right;">環境管理責任者 川窪 勇起男</p>
<p>その他、 アピールポイント等</p>	<p>別紙「C 環境活動の様子」を参照願ひます。</p>

## A. 環境活動内容 (R3.6.1~R4.5.31)

取組項目	目標値	活動内容	責任者	活動期間	活動の確認(3ヶ月ごと)				
					6-8	9-11	12-2	3-5	
社 内									
二酸化炭素排出量削減	電気使用量の削減	8,923 (kWh)	* 温度管理・チェックをこまめにする。	事務局(佐藤)	上記1年間	○	△	○	△
			* こまめに消灯。(昼休みは食事する部屋以外消灯)	事務局(佐藤)	〃	○	○	○	○
			* ITの設定温度 冷房26° ~28° クールス	事務局(佐藤)	6月-9月	○	○	-	○
			* 暖房18° ~20° ウォームス	事務局(佐藤)	10月-5月	-	○	○	○
			* PCをつけばなしにしない。	事務局(佐藤)	上記1年間	○	○	○	△
			* PCを省エネ設定にする。	事務局(佐藤)	〃	○	○	○	○
			* 事務所内では暖かい/涼しい服装をする。	事務局(佐藤)	10月-5月	○	○	○	○
			* 温度管理・チェックをこまめにする。	事務局(佐藤)	上記1年間	○	△	○	○
一般廃棄物の削減	250 (kg)	* 両面コピー、裏紙の使用をする。	事務局(桜井)	〃	△	○	○	○	
		* A1・2・3図面を切ってA4にして再利用。	事務局(佐藤)	〃	○	○	○	○	
		* 電子媒体を使い紙の削減をする。PC共有機能の活用。	事務局(佐藤)	〃	○	○	○	○	
		* ミスプリを減らす為プレビュー画面でチェックする。	事務局(佐藤)	〃	△	○	○	△	
		* チェック用は裏紙使用。	事務局(佐藤)	〃	○	○	○	○	
		* 段ボール等リサイクル業者へ持って行く。	事務局(桜井)	〃	○	○	△	○	
		* 廃棄物の計測。	事務局(佐藤)	〃	○	○	○	○	
		* エコバックを多用する。	事務局(桜井)	〃	○	○	○	○	
		* 出来るだけお弁当持参する。(食べきれぬ量)	事務局(桜井)	〃	○	○	○	○	
水の削減	監視	* 水の出を細めにする。	事務局(佐藤)	〃	△	○	○	○	
		* 出っぱなしにしない。	事務局(佐藤)	〃	○	○	○	○	
グリーン購入の推進		* グリーン商品を選ぶ。	事務局(佐藤)	〃	○	○	○	○	
		* 詰め替え商品のある商品を選ぶ。	事務局(佐藤)	〃	○	○	○	○	
活動期間	評 価		対 応 策						
6月~8月	暑い夏ですが、エアコンの温度管理はきちんとできている。入札・契約物件が重なり書類作成が増えて紙の減量について意識が薄くなってしまった。		時間に余裕があるときは意識を高めにする。互いに手助けをし声を掛け合うようにする。						
9月~11月	ほぼ実施できている。。季節もいい時期なので、温度計の管理を忘れがちになる。		意識向上に努める。						
12月~2月	今期の冬は寒く、雪も多く、暖房を付けている時間が長かったように思います。		温度管理をこまめにする。						
3月~5月	3月に複合機を新しくしたので、使い方が分からずに、ミスプリ等が多かった。		ミスプリに気を付ける。早く新しい操作に慣れましょう。						

取組項目	目標値	活動内容	責任者	活動期間	活動の確認(3ヶ月ごと)				
					6-8	9-11	12-2	3-5	
		現場							
二酸化炭素排出量削減	電気使用量の削減 14,522 (Kwh)	* こまめに消灯。	各代理人	上記1年間	○	○	△	○	
		* PCをつけっぱなしにしない。	各代理人	上記1年間	△	△	○	○	
		* PCを省エネ設定にする。	各代理人	上記1年間	○	○	○	○	
		* エアコンの設定温度 冷房26° ~28° 暖房18° ~20° (事務所)	各代理人	上記1年間	○	○	○	○	
		* エアコンの設定温度 冷房18° ~23° 暖房20° ~23° (作業員用休憩室)	各代理人	上記1年間	△	○	○	○	
	ガソリンの削減 3,984 (L)	* 現場までの移動距離を短く。	各代理人	上記1年間	○	○	○	○	
		* こまめにエンジンを切る。	各代理人	上記1年間	○	○	△	○	
		* 無駄な荷物に乗せたまま車を走らせない。	各代理人	上記1年間	○	○	—	—	
		* タイヤ空気圧等点検を行う。	各代理人	上記1年間	—	—	—	○	
		* 空ぶかし・急発進等エコドライブに努める。	各代理人	上記1年間	○	○	○	○	
	灯油	1,441 (L)	* 冬は養生をしっかりとって削減に努める	各代理人	上記1年間	—	—	○	○
	水道水	監視	* 出しっぱなしにしない。	各代理人	上記1年間	△	○	○	○
* 水の出・止をこまめにする。			各代理人	上記1年間	○	○	○	○	
産業廃棄物資源化・適正管理	88.5 (%)	* 資材は少なめに入れて調整する。	各代理人	上記1年間	○	○	○	○	
		* 余った資材は業者に引き上げてもらう。	各代理人	上記1年間	○	○	○	○	
		* 分別をしっかりとる。	各代理人	上記1年間	○	○	○	○	
		* マニフェストの管理。	各代理人	上記1年間	○	○	○	○	
化学物質の適正管理		* 資格者の選任。	各代理人	上記1年間	○	○	○	○	
		* 業者への適正保管の指示。	各代理人	上記1年間	○	○	○	○	
安全施設の導入		* 照明・チューブライト・灯光器	各代理人	上記1年間	○	○	○	○	
協力会社への教育		* 新規入場者教育の資料作成。* 新規入場者への教育実施。(共同作業のお願い)	各代理人	上記1年間	○	○	○	○	
工事現場の環境配慮		* 化学物質取扱いの注意指導 4件 * 現場までの乗り合い、最短距離の提案 5件 * 資材の搬入時に不要梱包をなくすことを提案 5件	各代理人	上記2年間	○	○	○	○	
活動期間		評価			対応策				
6月~8月		大きな工事が始まりバタバタとしていた時期。暑さとコロナ対策で、換気をしながらの冷房(熱中症対策)は難しさもありました。			業者さんが勝手に温度を変えられないように注意喚起をする。意識向上をする。				
9月~11月		現場も落ち着き、改めて環境についての注意喚起(産廃に分別等)を行いました。			意識向上ができました。				
12月~2月		コロナ対策としての換気と暖房を両立するために、温かい服装や工夫をお願いしました。			意識向上ができました。				
3月~5月		大きな現場は全て終了し、小さな工事と書類作成の時期ですので、移動と事務所内での仕事が多くなりました。室内の温度管理、リサイクル、ガソリン節約等に意識が向いて良かったと感じました。			意識向上ができました。				

* 環境関連法規の遵守状況の確認。	環境管理責任者	上記1年間	○	○	○	○
* 環境教育の実施・取組状況の確認。	各代理人	上記1年間	○	○	○	○
* エコアクション21推進委員会 年に4回	事務局(佐藤)	4回/年	○	○	○	○

## B. 環境活動結果と目標 (R3.6.1~R4.5.31)

社内	R3年		評価		(新) 基準値	R4年	R5年	R6年	R7年
	目標値	実績	目標値比%			目標 基準値-1.7%	目標 基準値-2%	目標 基準値-2.5%	目標 基準値-3%
電力 (Kwh)	8,923	9,080	1.76	○	9,059	8,904	8,877	8,832	8,787
一般廃棄物 (Kg)	250	255	2	×	前年実績 253	前年実績 -1%	前年実績 -1%	前年実績 -1%	前年実績 -1%
水道水 (m <sup>3</sup> )		68	監視						
CO2 排出量合計 (kg-CO <sub>2</sub> /kwh)	4,282	3,868	-9.66	○	4,348	4,274	4,261	4,239	4,242

現場	R3年		評価		(新) 基準値	R4年	R5年	R6年	R7年
	目標値	実績	目標値比%			目標 基準値-1.7%	目標 基準値-2%	目標 基準値-2.5%	目標 基準値-3%
電力 (Kwh)	14,522	5,266	-63.7	○	14,744	14,493	14,449	14,375	14,301
ガソリン (L)	3,984	6,077	52.5	×	4,045	3,976	3,964	3,943	3,923
軽油 (L)	606	505	-16.6	○	616	605	603	600	597
灯油 (L)	1,441	252	-82.5	○	1,463	1,438	1,433	1,426	1,419
水道水 (m <sup>3</sup> )		30	監視						
産業廃棄物 再資源化率 (%) 再資源化量 t	88.5% (71.61)	79.7% (158.63)	-9.9	×	前年実績 67.9% (70.21)	前年実績 +2% 81.6%	前年実績 +2%	前年実績 +2%	前年実績 +2%
CO2 排出量合計 (kg-CO <sub>2</sub> /kwh)	25,960	18,270	-29.6	○	26,356	25,907	25,828	25,697	25,565

CO2 排出量総合計 (会社+現場)	30,242	22,138	-26.8	○	-	30,181	30,089	29,936	29,807
-----------------------	--------	--------	-------	---	---	--------	--------	--------	--------

グリーン購入	グリーン購入拡大 (エコマークがあるものを積極的に購入する。)
化学物質	適正管理 (直接の取り扱いは無いが、扱う業者に適正管理を指示する。)

※産業廃棄物量は H30 499 t R1 326 t R2 138 t

※新基準値 H29、H30、R1 の3年間の平均値

※中部電力調整後排出係数 29年度 排出係数 0.000480 (t-CO<sub>2</sub>/Kwh)

## C. 環境活動の様子

※令和3年6月～令和4年5月までの活動

### 〈現場での活動〉

現場でのゴミ拾い活動の様子 (R3.10.25)



現場での灯油漏れ訓練の様子 (R3.10.25)



環境活動への理解を深めて頂くためのエコクイズ開催 (R3.8.26)



現場での環境活動への呼びかけの様子



松本市立田川小学校トイレ改修主体工程			
提出品	種類	提出業者	処分業者
19号-1	組合	清水口建設	清水口建設
2-1	色紙<予>	清水口建設	松本市内 202 清水口建設 松本市内 202-1
2-2	印刷物	清水口建設	清水口建設 松本市内 202-2
5-3	チラシ	清水口建設	清水口建設 松本市内 202-1
1-3	展示ボード	清水口建設	清水口建設 松本市内 202-2



## 〈現場以外での活動〉

松くい虫により倒木の伐採 (R3.7.5)



抵抗松の植栽活動 (R3.11.6)



あさがお 植栽 (R3.7)



段ボール・新聞・両面使用済みの紙  
をリサイクル業者への持ち込み (通年)



女鳥羽川沿いゴミ拾い (R3.7.26)



透水性舗装を施工 (R3.7.28)



太陽熱給湯機を設置 (R3.7.21)



ペットボトルキャップを松本市社協様へ持参 (R3.8.31)

草刈り作業 (R3.6~9)



裏紙使用の注意喚起(通年)